

大阪市立東成区民センター管理運営業務 平成 29 年度第 4 四半期業務報告書

指定管理者

団 体 名	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
事務所の所在地	大阪市中央区船場中央 1 - 3 - 2 - 3 0 2
代 表 者	理事長 宮川晴美
指 定 期 間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日
報 告 期 間	平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

施設概要

施 設 名	大阪市立東成区民センター
所 在 地	大阪市東成区大今里西 3 - 2 - 1 7
施 設 規 模	(構造) 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上 8 階、地下 1 階 1 階の一部・2 階の一部・3 階の一部・4 階の一部・5 階の一部・6 階の一部・7 階の一部 1 階・2 階・3 階・4 階・5 階・6 階・7 階の一部は交通局 8 階は、東成図書館 (延床面積) 10,976 m ² のうち貸し室大ホールほか約 2,142 m ²
主 な 施 設	1 階 事務室 (約 77 m ²)・トイレ 2 階 大ホール (約 838 m ²) 控室 A・B・C (約 80 m ²)、 ホワイエ (約 250 m ²) トイレ 3 階 客席、親子室 4 階 映写調整室 (約 48 m ²) 5 階 投光室 (約 22 m ²) 6 階 小ホール (約 233 m ²)、控室 D・E (約 43 m ²)、ホワイエ (約 90 m ²)、 映写調光盤室 (約 22 m ²)、集会室 601・602・603・604 (約 183 m ²)、 トイレ 7 階 集会室 701 (約 57 m ²)、調理実習室 (約 51 m ²)、アトリエ (約 46 m ²)、 スタジオ (約 41 m ²)、プレイルーム、(約 33 m ²)、交流スペース (約 28 m ²)、トイレ

1 管理業務実施状況

区役所附設会館の目的「コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上及び福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与すること」を踏まえ、適切に管理運営を行った。

(1) 貸館運営業務

①年間計画策定

報告期間内施設利用率・利用人員数 … 2 利用状況を参照

②施設利用申込の手続き、利用方法諸手続きの説明

③予約・申込受付業務

④使用許可の認定業務

⑤使用許可書の交付

⑥諸設備、機器、設備等の管理、貸出、点検立会い、補修指示等

⑦その他円滑な貸館運営に必要な業務

(2) 使用料徴収並びに収納事務委託契約に基づく使用料徴収及び収納事務

報告期間内室使用料収入 … 金2,902,160円

報告期間内付属設備使用料収入 … 金1,414,150円

計 … 金4,316,310円

報告期間内還付金額合計 … 金249,360円

※別紙 利用・収入(調定)状況月報を参照

(3) 施設総合管理業務(東成区民センターの敷地、建物、設備、備品の維持管理)

①報告期間内 各種設備保守点検業務

内 容	実施計画	代表契約 担当	実施日
ア) 機械設備保安点検業務			
・遠隔管理業務 (防災センター含む)	通年	交通局	月次巡回点検 1月10日 2月14日 3月7日 中央監視盤保守点検 1月9日
イ) 施設・機器保守点検業務			
・室内空気環境測定	年6回	図書館	1月16日 3月13日
・害虫防除業務	年2回	図書館	3月13日~20日
・水質検査業務 (残留塩素測定業務含む)	年3回	図書館	2月21日 図書館により毎週土曜日 残留塩素測定実施

・舞台設備保守点検	年 2 回	コミ協	3 月 19 日、20 日
・昇降機保守点検業務	月 1 回	図書館	1 月 18 日 2 月 15 日 3 月 15 日
・移動観覧席保守点検	年 1 回	コミ協	3 月 20 日
・屋上ばい煙測定	年 1 回	コミ協	1 月 25 日
・自動扉保守点検業務	年 4 回	図書館	3 月 28 日
・ピアノ保守点検	年 1 回	コミ協	大ホール 3 月 26 日 小ホール 3 月 14 日、19 日
ウ) 日常廃棄物収集・運搬業務	週 1 回以上	交通局	随時
エ) 警備保安業務 (機械警備業務を含む)	開館日	コミ協	随時
オ) 清掃業務 (ごみ処理を含む)	開館日	コミ協	随時
カ) 駐車・駐輪スペースの管理業務 (有料駐車場部分を除く)	開館日	コミ協	随時
ク) 防火管理業務 (共同防火管理業務を含む)	開館日	コミ協	随時 複合施設自衛消防訓練 2 月 23 日 於：交通局
ケ) 労働安全衛生推進業務	開館日	コミ協	随時
コ) 利用者の安全確保及び防災 並びに事故等の緊急非常事態への 対応業務	開館日	コミ協	随時
サ) 複合施設としての管理業務及び 調整業務	開館日	コミ協	東成複合施設連絡会 1 月 16 日 2 月 20 日 3 月 20 日

②報告期間内 各種修繕業務

修繕業務内容	実施日
小ホール防音扉 修繕	1月17日
荷捌き場重量シャッター 修繕	1月19日
屋上調理実習室系統給湯器ポンプ 修繕	1月30日
大ホール・小ホール 録音機更新	3月14日
大ホール センターピンスポ アイリスシャッター 交換	3月26日
大ホール移動観覧席・小ホール客席 床面・座面しみ抜き等 特別清掃	3月26日

2 利用状況

大阪市立東成区民センター

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用率(全体)	57.0%	51.4%	57.1%	61.8%	55.7%	59.0%	64.3%	66.2%	64.5%	68.1%	72.5%	63.8%	61.7%
ホール	62.3%	57.1%	66.5%	75.5%	69.8%	67.8%	74.3%	79.9%	71.7%	77.2%	78.7%	83.1%	71.9%
集会室	79.0%	71.8%	77.1%	77.5%	73.0%	80.2%	78.4%	80.8%	78.1%	79.8%	87.7%	79.0%	78.5%
特別室	41.8%	36.9%	42.0%	48.3%	41.0%	43.6%	53.0%	53.6%	54.2%	58.2%	61.3%	49.9%	48.5%
利用者数 (人)	15,693	15,907	16,876	20,652	13,997	17,900	21,842	21,155	17,485	17,561	20,006	19,834	218,908
会館日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359

3 自主事業

1. 区民のつどい、講習会等の各種行事の開催

◎文化、芸術を親しむ事業

○ニューイヤーファミリーコンサート 2018

実施日時：平成30年1月6日（土）

午後2時開演（午後1時30分開場）

場 所：東成区民センター 大ホール

内 容：本格的オーケストラを招聘し、親子で楽しめるファミリーコンサートを開催。

クラシックの名曲の演奏と指揮者体験、楽器紹介などを実施した。

参加人数：564名



○オペラ全3幕「西部の娘」 ～東成にオペラがやってくる！～

実施日時：平成30年1月28日（日）午後2時開演（午後1時30分開場）

場 所：東成区民センター 大ホール

内 容：オペラ上演のプロ集団「プッチーニオペラ研究会」と東成区内の音楽愛好家・合唱団で組織された「東成区オペラを楽しむ会」との協働で東成区内初の本格的なオペラ上演に挑戦。東成区内のみならず東成区外からも多数のお客さまを迎えた。また舞台機構を存分に駆使して舞台効果を上げ、東成区民センター大ホールの存在をアピールすることができた。

参加人数：延べ600名

○室内楽シリーズ vol.4 音楽のおもちゃ箱

実施日時：平成30年2月18日（日）午後2時開演（午後1時30分開場）

場 所：東成区民センター 小ホール

内 容：東成区内で活動する音楽集団による、0歳児から入場可能のファミリー向けコンサートを実施。アニメ主題歌、ディズニーメドレーなどを演奏した。

参加人数：延べ200名

共 催：東成室内楽協会

○ミュージックフェスタ 2018 ～東成区音楽団コンサート～

実施日時：平成30年3月4日（日）午後2時開演（午後1時30分開場）

場 所：東成区民センター 大ホール

内 容：東成区音楽団として区内で活動する吹奏楽、合唱、マンドリンのグループが日ごろの活動成果を発表。特別ゲストにパラグアイハーブの奏者を招き、南米アンデスの民謡やポピュラー音楽を演奏し、喝采を浴びた。フィナーレでは「世界に一

「つだけの花」を出演者・観客全員で歌った。

参加人数：延べ 600 名

◎スポーツ健康推進事業

○ヘルシー料理教室

実施日時：平成 30 年 3 月 6 日（火）

場 所：東成区民センター 調理実習室 午前 10 時 30 分～午後 1 時

内 容：東成区食生活改善推進員協議会と協働で、旬の食材を使った簡単ヘルシー献立の実習をし、区民の健康的な食に関する啓発を行うとともに、調理実習室の利用率向上に向けての PR も行った。

3 月献立 ごはん、タンドリーサーモン、チンゲン菜の甘酢炒め、豆乳スープ、さつまいものクリーミー茶巾

参加人数：8 名

協 力：東成区食生活改善推進員協議会

◎人が集まり交流する事業

○第 3 回わいわい音楽会

実施日時：平成 30 年 2 月 25 日（日）午後 1 時 30 分～午後 4 時

場 所：東成区民センター 大ホール

内 容：東成区内の団体と協働し、地域の障がいを持った人たちや子育て世代が気軽に来場し、全員で参加できる音楽会を開催した。乳幼児・高齢者向けのウレタンマットレス席を設置。

参加人数：延べ 300 名

共 催：一般社団法人わいわい

◎市民交流・生涯学習事業

○各種講習会事業

- ・書道教室（おとな）・・・平成 30 年 1 月～3 月 月 3 回土曜日 延べ 26 名
- ・書道教室（こども）・・・平成 30 年 1 月～3 月 月 3 回土曜日 延べ 37 名
- ・健康太極拳教室（朝）・・・平成 30 年 1 月～3 月 木曜日全 10 回 延べ 242 名
- ・健康太極拳教室（昼）・・・平成 30 年 1 月～3 月 木曜日全 10 回 延べ 223 名
- ・健康太極拳教室（夜）・・・平成 30 年 1 月～3 月 水曜日全 10 回 延べ 172 名
- ・夜間ヨーガ教室・・・平成 30 年 1 月～3 月 木曜日全 10 回 延べ 593 名
- ・アートポスト・・・平成 30 年 1 月～3 月 月 2 回水曜日 延べ 21 名
- ・みそづくり講習会・・・平成 30 年 1 月、2 月 全 19 回 171 名

2. コミュニティづくりに関する普及啓発

◎コミュニティづくりに関する普及啓発

○区民音頭・区の花・キャラクターの普及啓発

実施日時：平成30年1月1日～3月31日

場 所：東成区内各所

内 容：東成区民センターだより、各種印刷部等で刷り込みほか。

3. コミュニティづくりを担う人材の育成

◎コミュニティづくりを担う人材の育成事業

○もけいひこうき大会

実施日時：平成30年2月11日（日・祝）

午前12時30分～午後4時

場 所：東成区民センター 大ホール

内 容：区内の子どもたち手づくりの模型飛行機による飛行機飛ばし大会や大阪区民カレッジ指導による伝承おもちゃづくりコーナーなどを実施。

参加人数：延べ156名

共催：東成区子供会育成連合協議会

協働：大阪区民カレッジ



○東成区音楽団育成事業

実施日時：平成30年1月1日～3月31日

場 所：東成区民センター

内 容：吹奏楽部 月2回練習、東成ローズエコー 月8回練習

東成区第九を歌う会 計6回練習

東成区音楽団意見交流会（1月18日、2月15日、3月15日）

○大阪区民カレッジ

実施日時：平成29年4月1日（土）～平成30年3月31日（土）

場 所：東成区民センター 集会室601・602ほか

内 容：区内のシニア世代に自分の住んでいる地域の現状や歴史・伝統・文化・福祉などについて楽しく学習する場を提供し、シニア世代が地域コミュニティのなかで活動するきっかけづくりをした。

共 催：大阪区民カレッジ

参加人数：延べ1,000名

4. コミュニティに関する情報の収集および提供

◎コミュニティに関する情報の収集および提供

○東成区民センターだよりの発行

実施日時：平成30年1月1日発行 … ※別紙見本添付

場 所：東成区内町会班回覧、生涯学習施設、区役所に配架

内 容：各種コミュニティ事業の紹介、各4,000部発行

○東成区支部協議会ホームページの運営

実施日時：平成30年1月1日～3月31日

内 容：施設利用案内、空室案内、各種コミュニティ事業の紹介ほか

5. コミュニティづくりに関する調査および研究

◎コミュニティづくりに関する調査および研究

○生涯学習施設連絡会への参画・連携

実施日時：平成30年3月16日（金）

場 所：東成区役所

内 容：東成区内所外学習施設間の連携会議

○市民PRコーナーの運営

実施日時：平成30年1月1日～3月31日

場 所：東成区民センター エントランス

内 容：市民活動団体、施設利用者のチラシを設置し、情報提供をした

利 用 数：延べ 36件

6. 市民の集会その他各種行事の場の提供

◎コミュニティの拠点づくり事業

○交流スペースの運営

実施日時：平成30年1月1日～3月31日

場 所：東成区民センター 交流スペース

内 容：コピー機、印刷機、パソコン、事務用品を準備し、地域団体が自主的に活動できる場を提供。

利 用 数：16団体 延べ 49回

7. 平成 29 年度自主事業収支報告

(単位：円)

内容	金額
自主事業収入	8,231,840
自主事業支出	6,555,752
収支 (収入－支出)	1,676,088

4 その他

①サービス向上・利用者からの苦情・意見・要望等への対応状況

◆施設の案内

下見・見学・問合せ等のお客さまにはパンフレット「施設利用案内」を用いて、予約のしかたや利用時間・附属備品の種類・利用にあたってのお願いごと等を分かりやすく説明した。

◆インターネット環境の提供（601 集会室）

◆1階エントランスにおいて公衆無線 LAN アクセスポイント（フリースポット）の提供

◆インターネットによる空室検索システムの周知・案内

◆遠方利用者など来館が困難な場合のファックスによる利用受付

◆施設利用者お気づきカードの実施

◆センターの耳の設置

◆ホール利用者と舞台技術者との打合せの調整

ホール利用者が舞台での成果を最大限発揮していただけるよう、ホール専属の舞台技術者との打合せを実施。舞台技術者が入ったホール利用は報告期間内で 21 件に及ぶ。

◆ホール利用者への技術的アドバイス

舞台技術者が入らない催事においてもセンター職員により随時、音響・照明・舞台監理の分野で舞台技術者と連絡を取りながら、利用者がスムーズに催事ができるよう適切なアドバイスを行った。

◆ハンデキャップを持ったお客さまへの対応

聴覚のハンデキャップを持ったお客様が障がい者手帳を持って隣接駐車場から出庫する場合には職員が付き添い、料金所で管理センターとインターフォン対応を代行する便宜を図った。

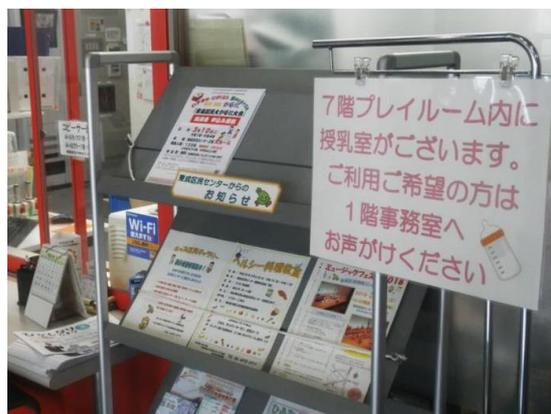
事務所内には車いすを常備。

正面玄関には「介助犬、盲導犬、聴導犬Welcome!」のシールを貼り、バリアフリー施設であることを明示した。

ホームページの利用案内サイトには館内の多目的トイレ・スロープ・点字パネル等の所在を明示したバリアフリーマップを載せた。

◆授乳室の案内

子育て世代利用者に向けて、7階プレイルーム奥の授乳室利用を積極的にすすめるため、館内表示・弊社ホームページでの案内を充実させた。



◆特殊詐欺注意喚起の張り紙

東成警察署と連携して1階ロビー、2階エレベーター前に、急増中の「特殊詐欺」に関する張り紙を掲出し、来館者に注意喚起を行った。

◆前庭植込みの美化活動

東成区花と緑のまちづくり推進会と協働して、前庭植込みの除草と花のプランター設置、季節の花の植栽を行った。

◆利用者アンケートの実施（平成29年度 計2回実施）

…実施期間 平成29年8月10日～9月9日 回答数100件

平成30年2月19日～3月10日 回答数75件

※別紙アンケート年間総括添付

②施設の利用促進

◆控室、調理実習室、アトリエの利用促進

控室

大小ホール利用のお客さまには、鏡台や更衣スペース、コインロッカー、洗面台等の設備が完備し楽屋として使えることをアピールした。下見の際には積極的に控室に案内し、その便利さを体感してもらった。また利用日の2か月を切った時点では、ダンス・楽器などの練習、簡単なミーティングなどに使えることを周知し、利用を促した。

調理実習室

東成区食生活改善推進員協議会と協働で「ヘルシー料理教室」を実施し、健康づくりをしながら調理実習室の地域への浸透を試みた。

また備品リストや利用料金の人数割り料金表を記したチラシを作成して配架・掲示をするなど、利用者の掘り起しを行った。

アトリエ

地域団体の定例会議等では積極的に利用を促した。

③管理経費節減への取り組み状況報告

◆3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取り組みとして、施設内や屋外行事等におけるごみの分別、再生紙の利用や裏紙の利用など。

◆環境問題を考慮し冷暖房の温度設定や照明の管理、節水など省エネルギーの推進。

◆東成図書館・大阪市交通局今里乗務所と連携して、ゴミの適正な分別を実施した。

④職員向け研修受講実績（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

研 修	内 容	参加者数
人権研修	大阪市企業人権推進協議会主催の人権研修等に参加および職場内での研修（OJT）を実施	9 名 （全職員）
ユニバーサルマナー3 級検定	高齢者・障がい者などさまざまな人々への対応スキル研修	2 名
接遇研修	現場で活用できる接遇力について。	2 名
会計研修	適切な会計処理のための研修 年 3 回	1 名
予約システム改修説明会	キャンセル待ち制度導入にかかるシステム改修についての説明会に参加	3 名

⑤その他

◆平等・公平利用の確保

全職員が常に公正・公平であることを旨とし、施設管理業務を行った。

特に施設の予約・申込み対応業務では、先着順の厳守・予約が重なった場合は予備抽選本抽選の実施によって、不公平のないように受付を行った。

◆個人情報の適正な取り扱い

「大阪市個人情報保護条例」の主旨を踏まえ、弊社個人情報保護関連規定に則り、全職員が個人情報保護の重要性を認識し、下記項目を徹底しながら日常業務に当たった。

- 業務用パソコンの私的利用の禁止
- パソコン内データ・情報の徹底管理
- 書類保管庫の施錠

◆情報公開への対応

◆危機管理

緊急時対応マニュアルを作成して、常に全職員の目の届く場所に配置。災害・事故・設備の故障等に備えた。

職員は消防署の普通救命講習（心肺蘇生法と A E D の使い方、応急手当術）を受講。

火災・地震発生時に対応した館内アナウンス例文を放送設備に常備。

◆館内の安全確保

館内での火災や犯罪の発生を予防し、利用者の安全を確保するために、開館時間内および閉館直前には、職員による館内巡回を徹底した。

館内の落し物・忘れ物については、「紛失物管理一覧」ファイルによって、忘れ物・落し物の管理と問合せの対応を行った。さらに現金・貴重品の落し物・忘れ物発生時は、ただちに東成警察署に届け出をし、持ち主に確実に戻るようにした。

5 収支報告 別紙収支報告添付